

(別紙様式2)

平成30年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名： 宮城県

農業委員会名： 石巻市農業委員会

I 農業委員会の状況(平成30年4月1日現在)

1 農業の概要

単位:ha

| | 田 | 畑 | 畑 | | | 計 |
|--------|-------|-------|-----|-----|-----|--------|
| | | | 普通畑 | 樹園地 | 牧草畑 | |
| 耕地面積 | 8,340 | 1,130 | - | - | - | 9,470 |
| 経営耕地面積 | 8,595 | 355 | 311 | 6 | 38 | 8,950 |
| 遊休農地面積 | 98 | 330 | - | - | - | 428 |
| 農地台帳面積 | 8,812 | 1,754 | - | - | - | 10,566 |

※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入

※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

| | 農家数(戸) |
|--------|--------|
| 総農家数 | 3,871 |
| 自給的農家数 | 956 |
| 販売農家数 | 2,915 |
| 主業農家数 | 513 |
| 準主業農家数 | 588 |
| 副業的農家数 | 1,814 |

※ 農林業センサスに基づいて記入。

| | 農業者数(人) |
|--------|---------|
| 農業就業者数 | 7,573 |
| 女性 | 3,241 |
| 40代以下 | 434 |

※ 農林業センサスに基づいて記入。

| | 経営数(経営) |
|-----------|---------|
| 認定農業者 | 602 |
| 基本構想水準到達者 | 86 |
| 認定新規就農者 | 10 |
| 農業参入法人 | 0 |
| 集落営農経営 | 34 |
| 特定農業団体 | 11 |
| 集落営農組織 | 23 |

※農林課調べ

2 農業委員会の現在の体制

旧制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 H 3 0 年 7 月 7 日

| | 選挙委員 | | 選任委員 | | | | | 合計 |
|-------|------|----|------|------|--------|------|---|----|
| | 定数 | 実数 | 農協推薦 | 共済推薦 | 土地改良推薦 | 議会推薦 | 計 | |
| 農業委員数 | 30 | 29 | 1 | 1 | 1 | 4 | 7 | 36 |
| 認定農業者 | - | 19 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 20 |
| 女性 | - | 1 | 0 | 0 | 0 | 4 | 4 | 5 |
| 40代以下 | - | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 R 3 年 7 月 7 日

| | 農業委員 | |
|------------|------|----|
| | 定数 | 実数 |
| 農業委員数 | 19 | 19 |
| 認定農業者 | - | 13 |
| 認定農業者に準ずる者 | - | - |
| 女性 | - | 3 |
| 40代以下 | - | 2 |
| 中立委員 | - | 1 |

| | 定数 | 実数 | 地区数 |
|-------------|----|----|-----|
| 農地利用最適化推進委員 | 20 | 20 | 16 |

*現在の体制を記載することとし、年度途中で切り替わった場合はいずれも記載

II 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

| | | | |
|--------------------|---|-----------|--------|
| 現 状 (平成30年4月現在) | 管内の農地面積 | これまでの集積面積 | 集積率 |
| | 9,470ha | 2,405ha | 25.40% |
| 課 題 | 圃場整備事業による効率的な生産基盤条件(大区画圃場)の形成を活かすため、中間管理事業及び利用権設定促進事業を重点的に実施することが必要であり、特に換地と一体的な利用権設定の推進が急務である。 | | |

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

2 平成30年度の目標及び実績

| 集積目標 ① | 集積実績 ② | (うち、新規実績) | 達成状況(②/①×100) |
|---------|---------|-----------|---------------|
| 2,650ha | 2,491ha | 278ha | 94% |

※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入

※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

3 目標の達成に向けた活動

| | |
|------|--|
| 活動計画 | 中間管理事業及び農業経営基盤強化促進法による利用権設定制度の周知徹底を図り、農業委員及び農地利用最適化推進委員を中心に農地の利用集積に向けた斡旋活動を展開する。 |
| 活動実績 | 農地利用集積のため、関係機関との連携を図り、農用地の利用集積に向けた農業委員及び農地利用最適化推進委員による斡旋を行った。 |

※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

| | |
|----------|--|
| 目標に対する評価 | 中間管理事業及び農業経営基盤強化促進法による利用権設定制度の周知を図り、高齢化、後継者不足が顕著化している農家の農地を、積極的に集積化を図る事が出来た。 |
| 活動に対する評価 | 農地所有者の高齢化や農業情勢の変化に対応できるよう、さらなる農地利用集積の推進が必要。 |

Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

| | | | |
|---------|---|------------|------------|
| 新規参入の状況 | 28年度新規参入者数 | 29年度新規参入者数 | 30年度新規参入者数 |
| | 2 経営体 | 2 経営体 | 2 経営体 |
| 課題 | 農地の遊休化が年々進行している現状であり、農地の有効利用を図るため、青年農業者の育成及び農業法人の参入の推進が必要である。 | | |

※ 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

2 平成30年度の目標及び実績

| | | |
|-------|-------|---------------|
| 参入目標① | 参入実績② | 達成状況(②/①×100) |
| 2 経営体 | 2 経営体 | 100% |

※1 参入目標は、活動計画に記載した参入者数を記入

※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入

3 目標の達成に向けた活動

| | |
|------|--|
| 活動計画 | 就農相談があった場合は、関係機関と連携し協議を行い、きめ細やかな就農の支援、指導に取り組み、農地取得及び利用権による農地貸借等について積極的に推進する。 |
| 活動実績 | 年間を通じて新規就農の相談を受け、新規農業者となるよう推進した。 |

4 目標及び活動に対する評価

| | |
|----------|--|
| 目標に対する評価 | 農地をより有効利用するための数値目標の見直しが必要であった。 |
| 活動に対する評価 | 2件の新規就農希望に対し、2件が就農となったが、今後、特に農業委員並びに農地利用最適化推進による新規就農者の掘り起こしが重要である。 |

IV 遊休農地に関する措置に関する評価

1 現状及び課題

| | | | |
|--------------------|--|--------------------|----------------------|
| 現 状 (平成30年4月現在) | 管内の農地面積(A) 9,898ha | 遊休農地面積(B) 428ha | 割合(B/A×100) 4.32% |
| 課 題 | 農業者の高齢化や農業情勢の変化、非農業者の相続等により遊休農地が増加傾向にあり、利用状況調査結果等により所有者への指導や利用意向の把握が必要である。 | | |

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入
- ※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 平成30年度の目標及び実績

| | | |
|-------|-------|---------------|
| 解消目標① | 解消実績② | 達成状況(②/①×100) |
| 6ha | 0ha | 0% |

- ※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入
- ※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

3 2の目標の達成に向けた活動

| 活動計画 | 措置の内容 | 調査員数(実数) | 調査実施時期 | 調査結果取りまとめ時期 |
|-----------|------------|------------|-------------|-------------|
| | 農地の利用状況調査 | 調査方法 | 119人 | 9月～11月 |
| 農地の利用意向調査 | | | — | |
| その他の活動 | | | — | |
| 活動実績 | 農地の利用状況調査 | 調査員数(実数) | 調査実施時期 | 調査結果取りまとめ時期 |
| | | 76人 | 9月～11月 | 12月～3月 |
| | 農地の利用意向調査 | 調査実施時期 | 調査結果取りまとめ時期 | |
| | | 第32条第1項第1号 | 第32条第1項第2号 | 第33条 |
| | | 調査数: - 筆 | 調査数: - 筆 | 調査数: - 筆 |
| | 調査面積: - ha | 調査面積: - ha | 調査面積: - ha | |
| その他の活動 | | | — | |

4 目標及び活動に対する評価

| | |
|----------|-----------------------------------|
| 目標に対する評価 | 利用状況調査については具体的に示されており、良好である。 |
| 活動に対する評価 | 概ね良好である。ただし、人手不足により取りまとめに時間がかかった。 |

V 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

| | | |
|--------------------|--|-----------|
| 現 状 (平成30年4月現在) | 管内の農地面積(A) | 違反転用面積(B) |
| | 9,470ha | 90ha |
| 課 題 | 農地パトロール等で新たに発生した違反の指導が必要であるとともに、過去の違反については、時間の経過とともに是正が困難となっているのが現状。 | |

※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

2 平成30年度実績

| | |
|------|---------|
| 実 績① | 増減(B-①) |
| 90ha | 0ha |

※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入

3 活動計画・実績及び評価

| | |
|----------|----------------------|
| 活動計画 | 6～9月に各地区毎に農地パトロールの実施 |
| 活動実績 | 6～9月に各地区毎に農地パトロールの実施 |
| 活動に対する評価 | 概ね良好 |

※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数: 91件、うち許可 91 件及び不許可 0件)

| 点検項目 | | 具体的な内容 | | | |
|--------------|------|--|-------------|----------|-----|
| 事実関係の確認 | 実施状況 | 申請された農地の利用状況を農業委員及び事務局職員で現地確認を行っている。 | | | |
| | 是正措置 | 特になし | | | |
| 総会等での審議 | 実施状況 | 専門委員会を開催し、現地調査資料及び申請書類等審査し総会で説明する。 | | | |
| | 是正措置 | 特になし | | | |
| 申請者への審議結果の通知 | 実施状況 | 申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明した件数 | 0件 | | |
| | | 不許可処分の理由の詳細を説明した件数 | 0件 | | |
| | 是正措置 | 特になし | | | |
| 審議結果等の公表 | 実施状況 | 農業関係団体・関係市町へ総会議案書の送付と一般人へは議事録の情報公開をしている。 | | | |
| | 是正措置 | 特になし | | | |
| 処理期間 | 実施状況 | 標準処理期間 | 申請書受理から 26日 | 処理期間(平均) | 21日 |
| | 是正措置 | 特になし | | | |

2 農地転用に関する事務 (意見を付して知事への送付)

(1年間の処理件数: 112件)

| 点検項目 | | 具体的な内容 | | | |
|----------|------|----------------------------------|-------------|----------|-----|
| 事実関係の確認 | 実施状況 | 専門委員会での現地調査を実施し審議している | | | |
| | 是正措置 | 特になし | | | |
| 総会等での審議 | 実施状況 | 事務局からの説明及び農地調査委員長から専門委員会での審議結果報告 | | | |
| | 是正措置 | 特になし | | | |
| 審議結果等の公表 | 実施状況 | 関係機関へ総会の資料の送付及び事務室で議事録等の公表 | | | |
| | 是正措置 | 特になし | | | |
| 処理期間 | 実施状況 | 標準処理期間 | 申請書受理から 30日 | 処理期間(平均) | 28日 |
| | 是正措置 | 特になし | | | |

3 農地所有適格法人からの報告への対応

| 点検項目 | 実施状況 | | |
|-------------------|--|---|-------|
| 農地所有適格法人からの報告について | 管内の農地所有適格法人数 | | 42 法人 |
| | うち報告書提出農地所有適格法人数 | | 42 法人 |
| | うち報告書の督促を行った農地所有適格法人数 | | 0 法人 |
| | うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数 | | 0 法人 |
| | うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人 | | 0 法人 |
| | 提出しなかった理由 | — | |
| | 対応方針 | — | |
| 農地所有適格法人の状況について | 農地所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会が必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適格法人数 | | 0 法人 |
| | 対応状況 | — | |

4 情報の提供等

| 点検項目 | 具体的な内容 | | |
|---------------|--------|------------------------------------|--------------------|
| 貸借料情報の調査・提供 | 実施状況 | 調査対象貸借借件数 4,497件 | 公表時期 平成31年1月 |
| | | 情報の提供方法: ホームページへ掲載及び農協へ依頼し、農家世帯へ配布 | |
| | 是正措置 | 特になし | |
| 農地の権利移動等の状況把握 | 実施状況 | 調査対象権利移動等件数 9,363件 | 取りまとめ時期 平成31年3月 |
| | | 情報の提供方法: 宮城県へ報告 | |
| | 是正措置 | 特になし | |
| 農地台帳の整備 | 実施状況 | 整備対象農地面積 10,566ha | |
| | | データ更新: 届出・許可があったものについては随時 | |
| | | 公表: 窓口及び農地情報公開システム | |
| | 是正措置 | 特になし | |

※その他の事務

上記ⅡからⅥに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめること。

VII 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

| | |
|--------------------|-----------------------------|
| 農地利用最適化等に関する事務 | (要望・意見) なし (対処内容) |
| 農地法等によりその権限に属された事務 | (要望・意見) なし (対処内容) |

※ II～VIの事務について、活動を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載

VIII 事務の実施状況の公表等

1 総会等の議事録の公表

HPに公表している

その他の方法で公表している

事務室で公表

2 農地等利用最適化推進施策の改善についての意見の提出

意見の提出件数 0 件

| | |
|----------------|------|
| 提出先及び提出した意見の概要 | 特になし |
|----------------|------|

3 活動計画の点検・評価の公表

HPに公表している

その他の方法で公表している